

定例記者会見資料



○日 時	平成 30 年 9 月 14 日 (金) 15 時 00 分～
○会 場	島根県立大学 本部棟 2 階 特別応接室
○会見者	清原正義 理事長・学長
○会見項目	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「島根県公立高等学校長協会と島根県立大学・島根県立大学短期大学部との懇談会」について ……………〔資料 1〕 ・「公立大学法人島根県立大学広報誌オロリン」のリニューアルについて ……………〔資料 2〕 <p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 19 回海遊祭の開催について ……………〔資料 3〕 ・「目覚める地域の可能性—島根県立大学と「地域おこし協力隊」—」シンポジウムの開催について ……………〔資料 4〕
○資料提供項目	<p>【浜田キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・平成 30 年度第 2 回博士論文公開審査会の開催について ……………〔資料 5〕 ・平成 31 年度【自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）】、【特別選抜】及び【編入学試験】の実施について ……………〔資料 6〕 <p>【出雲キャンパス】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 7 回タウンミーティング in 飯南町 ……………〔資料 7〕
○行事予定	<p>【3キャンパス共通】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第 8 回大学改革本部会議 ……………9 月 25 日(火) 11 時 00 分～ @本部棟 2 階会議室 ・島根大学との意見交換会 ……………9 月 25 日(火) 15 時 30 分（予定）～ ※2 時間程度 @本部棟 2 階会議室 ・オープンキャンパス<第 2 回> ※出雲・松江のみ開催 <p>出雲キャンパス ……………10 月 6 日(土) 13 時 00 分～16 時 30 分</p> <p>松江キャンパス ……………10 月 6 日(土) 10 時 30 分～12 時 30 分（短大志願者向け） 13 時 30 分～15 時 30 分（四大志願者向け）</p>

【浜田キャンパス】

- 平成 30 年度 春学期卒業式・学位記授与式
……………9月28日(金)10時00分～11時00分 @本部棟2階会議室
- 第2回高校生政策甲子園 ※浜田青年会議所主催
……………10月14日(日)13時00分～17時00分
@コンベンションホール
- 東北師範大学（歴史文化学院）の訪問
……………10月15日(月)～21日(日) @島根県立大学および石見銀山

【出雲キャンパス】

- 平成 30 年度 春学期卒業式・学位記授与式
……………10月4日(木)10時00分～11時00分 @大会議室
- 出雲キャンパスと出雲警察署との協定調印式について
……………10月10日(水)10時00分～ @出雲キャンパス内

【学外行事】

- NIHU「北東アジア地域研究推進事業」NEARセンター拠点プロジェクト
第三回 国際シンポジウム
……………9月22日(土)～23日(日) @国立民族学博物館（大阪府吹田市）
- 出雲キャンパスと知夫村との協定調印式について
……………10月29日(月)予定 @隠岐郡知夫村

※会見及び資料提供に関する問い合わせは、資料に記載されている担当者あてにお願いします。
なお、行事予定の問い合わせは、以下のとおり、お願いします。

浜田キャンパス 企画調整室 TEL 0855-24-2201
出雲キャンパス 管理課 TEL 0853-20-0200
松江キャンパス 管理課 TEL 0852-26-5525

島根県立大学
マスコット
キャラクター
オロリン



※次回の定例記者会見は 平成30年10月11日（木）13:30から開催予定です。

平成 30 年 9 月 14 日
 島根県立大学 浜田キャンパス
 担当：地域連携課 河部
 電話：0855-24-2396

「島根県公立高等学校長協会と島根県立大学・島根県立大学短期大学部との懇談会」

- ◆日時：平成 30 年 10 月 1 日（月） 14：30～17：00（キャンパスツアーは 14：00～）
- ◆場所：島根県立大学 出雲キャンパス 3 号館 北会議室

●目的

本学の学生が取り組んでいる活動を知っていただくとともに県内の公立高等学校等と本学との連携をより深めていくことを目的として開催する。お互いの信頼関係を築き、連携・協力することにより地域貢献に資する新たな取組などへ繋げていく。

また、懇談会開始前にこのたびの学部再編により増設された新棟も含めて、出雲キャンパス内を見学できるキャンパスツアーを実施し、出雲キャンパスの学習環境についても紹介する。

●内容 ※詳細は、「進行表」参照

- ・島根県立大学の現状および展望についての説明
- ・各学部の紹介および各キャンパスの学生または卒業生による取組等の発表
- ・意見交換

※懇談会開始前に出雲キャンパス内をご案内するキャンパスツアーを実施。（希望者のみ）

【進行表】

時間	内 容
14:00	キャンパスツアー（希望者のみ）約 20 分
14:30	懇談会開始 開会挨拶
14:35	島根県立大学の現状および展望についての説明
14:45	学部説明（浜田キャンパス総合政策学部）
14:47	活動発表① 15 分 質疑応答 5 分 <浜田キャンパス> 「本当はすごい！江津市庁舎－文化的地域資源としてのその魅力と可能性を考える－」
15:07	学部説明（出雲キャンパス看護栄養学部）
15:09	活動発表② 15 分 質疑応答 5 分 <出雲キャンパス> 「デンマークで見つけよう！Road of 幸福度 No.1 しまね」
15:29	学部説明（松江キャンパス人間文化学部）
15:31	学部説明（短期大学部）
15:33	活動発表③ 15 分 質疑応答 5 分 <松江キャンパス> 「Catch my dream !～卒業生からのビデオ・レター～」
15:53	休憩
16:03	意見交換 約 50 分
16:55	閉会挨拶
17:00	閉会

●出席者（予定）

- ・島根県立高等学校長、松江市立高等学校長、島根県立特別支援学校長
- ・清原理事長・学長、副理事長、各キャンパス〔副学長、学部長、学科長、アドミッションセンター長・副センター長〕外

公立大学法人島根県立大学広報誌オロリンのリニューアルについて

平成 25 年度より本学広報誌オロリンを発行していましたが、このたび「地域と大学の交流誌」を新コンセプトに、リニューアルをおこないます。

リニューアル号となる第 9 号は 10 月以降に発行予定です。

1. リニューアル後の広報誌について

- ・一方向的な情報発信から、地域と大学が交流できる誌面とし、県民の皆様がこれまでよりも大学に関心を持っていただくことを目標として発行します。
- ・号毎に特集地域を絞って取り上げます。学生編集部が制作過程から地域と繋がりを持つことで、地域の声や疑問に応える大学情報を発信していきます。

2. 掲載内容

特集記事、学生コラム、お知らせで構成。

※第 9 号では益田・津和野地域を中心に取り上げ、

「地域おこし協力隊×島根県立大学×成蹊大学」（津和野町・吉賀町）、

「海の家 Re:rie」（益田市）の 2 大特集とします。

3. 主な配付先

県内高校、県内公共機関・公共施設、県内主要鉄道駅・道の駅、在学生保護者、本学関係機関

※より多くの方に気軽に見ていただけるよう、デジタルブック（スマートフォンからも閲覧可能）も本学ホームページに掲載する予定です。

4. 発行頻度・発行部数

頻度：年 3 回

部数：10,000 部／号

5. その他

10 月 7 日(日)・8 日(月・祝)の海遊祭（浜田キャンパス大学祭）にて、第 9 号を先行配布する予定です。

平成 30 年 9 月 14 日

島根県立大学 浜田キャンパス

担当：教務学生課 藤本

電話：0855-24-2213

第 19 回海遊祭の開催について

1. 日時

平成 30 年 10 月 7 日（日）、
平成 30 年 10 月 8 日（月・祝）

2. 会場

島根県立大学浜田キャンパス（浜田市野原町 2433 番地 2）

3. 主催

島根県立大学総合政策学部学友会第 19 期海遊祭実行委員会



マスコットキャラクター「キングホエール」

4. メインテーマ

「Masterpiece」

第 19 回海遊祭を最高傑作にしたいと考え、このテーマに決定しました。

5. 内容

- メイン企画
出演：LACCO TOWER、NUBO
- 主催企画
ひらめき！！☆金のクイズ☆、平成最後のビンゴ大会、海遊祭スポッチャ（体育館企画）、海の王様キング・ホエール！うみの仲間とかくれんぼ、
- 地域物産展
植本屋、BB 小鍋、一期一会
- 学外イベント
石見神楽（追原社中）、キッズダンス（江津パフォーマンスドール）

6. 特徴

浜田キャンパス学園祭「海遊祭」では、学生だけでなく、ご来場いただいた地域の皆様楽しんで参加していただくことを目標としています。実行委員会は、「今までに海遊祭にお越しいただいた方には新しい海遊祭を、初めての方には今後もお越しただけるような海遊祭をお見せしたい」という思いを込めて準備活動を進めています。皆様のご来場をお待ちしております。

19th 海遊祭

10/7
sun



10/8
mon

「Master Piece」

島根県立大学浜田キャンパス

島根県立大学浜田キャンパス 第19回海遊祭 Master Piece
海遊祭実行委員会 × AZTiC presents Never Ending Piece

出演：LACCO TOWER / NUBO

10月8日（月・祝）

開場：13:30 開演：14:00

開場：県立大学キャンパス内講堂



～整理券について～

一般の方：AZTiCのHPをご覧ください
(<http://aztic.net>)

学内、学生の方：海遊祭のHPをご覧ください
(<http://kaiyusai.web.fc2.com>)

※整理券の当日配布は原則ありません。

十月七日（日）

学生イベント

平成最後のビンゴ大会
ひらめき！☆金のクイズ☆
フリーマーケット

十月八日（月・祝）

学生イベント

すぐろくクエスト
くさいころに導かれし者たちく
海遊祭スポッチャ
く己の限界を超える！く

両日

海の王様キングホエール！
海の仲間とかくれんぼ
（ウォークラリー）

海遊祭歴史館

地域物産

植本屋（七日）

小鍋（八日）

一期一会（両日）



19回海遊祭マスコットキャラクター
「キングホエール」

大学敷地内は**全面禁煙**です。
当日は混雑が予想されます。
公共交通機関をご利用ください。
お問い合わせ

TEL:090-8062-3182 FAX:0855-23-2101

MAIL:h.kaiyusai@gmail.com

島根県浜田市野原町 2433-2

平成 30 年 9 月 14 日

島根県立大学 浜田キャンパス

担当：企画調整室 福間・瀬下・山本

電話：0855-24-2201

「目覚める地域の可能性—島根県立大学と「地域おこし協力隊」—」 シンポジウムの開催について

1 シンポジウムの概要

島根県のような過疎高齢化地域で「大学生のチカラ」を活用するためには、産学連携、産学官連携という従来の枠組みでは不十分であり、近年目覚ましい活躍をしている「地域おこし協力隊」に着目し、彼らとの協働を模索することで地域課題の有力な解決手段を提示できる可能性を探る。

島根県で活躍する地域おこし協力隊の事例報告を通じて、どこに課題があるかを提示し、その課題解決に向けて「島根県立大学が何をできるか、何をすべきか」を討論する。

2 日時

平成 30 年 10 月 12 日（金）10:00～17:15

3 場所

島根県立大学浜田キャンパス交流センター コンベンションホール

4 主催

島根県立大学

5 内容

10:00～10:10 開会・趣旨説明

10:10～11:00 基調講演

椎川忍 氏

（本学浜田キャンパス客員教授・地域活性化センター理事長）

演題『若者をつなぎ、地域を元気にする県立大学へ』

11:10～15:00 事例報告

- ・浜田市弥栄町と地域おこし協力隊
- ・川本町と地域おこし協力隊
- ・津和野町と地域おこし協力隊
- ・大田市志学地区と地域おこし協力隊

15:15～16:00 ワークショップ

島根県内で活躍する地域おこし協力隊の活動紹介

16:00～17:15 パネルディスカッション

テーマ『地域活性に向けた地方公立大学の役割と可能性』

17:15

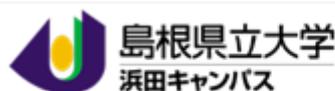
閉会

6 その他

入場無料ですが、事前申込が必要です。

※申込方法については、本学浜田キャンパスホームページ (<http://hamada.u-shimane.ac.jp/>)

にて後日ご案内いたします。



目覚める地域の可能性

—島根県立大学と「地域おこし協力隊」—

1 シンポジウムの概要

(1) コンセプト

・島根県のような過疎高齢化地域で「大学生のチカラ」を活用するためには、産学連携、産学官連携という従来の枠組みでは不十分であり、近年目覚ましい活躍をしている「地域おこし協力隊」に着目し、彼らとの協働を模索することで有力な解決手段を提示できる可能性をデモする

(2) 宣伝

- ・新設する地域系学部と「しまね地域共創研究センター」の広報
- ・島根県立大学が地域おこし協力隊の「研究拠点」となることを宣言
→島根県中山間地域研究センターとの連携

(3) 課題の提示

・島根県の地域おこし協力隊～受入数 219 人（全国 3 位）、定住率 37.2%（全国ワースト 3 位）
・島根県で活動する地域おこし協力隊の事例報告を通じて、どこに課題があるかを提示し、その課題解決に向けて「島根県立大学が何をできるか、何をすべきか」を討論する

2 日程および開催場所

- ・2018 年 10 月 12 日（金）
- ・島根県立大学浜田キャンパス交流センター コンベンションホール

3 プログラム

- 10:00～10:05 開会の挨拶 清原正義（島根県立大学学長）
- 10:05～10:10 趣旨説明 井上厚史（島根県立大学）
- 10:10～11:00 基調講演 椎川 忍（地域活性化センター理事長、島根県立大学客員教授）
演題『若者をつなぎ、地域を元気にする県立大学へ』
- 11:00～11:10 休憩
- 11:10～11:45 【事例報告 No. 1】司会 豊田知世（島根県立大学）
浜田市弥栄町と地域おこし協力隊（藤井健太：県大卒業生）
- 11:45～13:00 昼食
- 13:00～13:35 【事例報告 No. 2】司会 豊田知世（島根県立大学）
川本町と地域おこし協力隊（梅原梨^{れい}：県大卒業生）
- 13:35～15:00 【事例報告 No. 3】司会 豊田知世（島根県立大学）
現在活動中の大学と地域おこし協力隊のコラボレーション
①津和野町～教育、マルシェ
（井上ゼミ津和野班+津和野町地域おこし協力隊）
（成蹊大学 半澤侑大・白水彩乃+津和野町地域おこし協力隊）

②大田市志学地区～災害復興

(井上ゼミ大田班+西嶋一泰：地域おこし協力隊)

15:00～15:15

休憩

15:15～16:00

【ワークショップ】司会 瀬下翔太 (NPO 法人 bootopia 代表)
島根県の地域おこし協力隊+成蹊大学 (小田先生他) の活動紹介

16:00～17:15

パネルディスカッション (司会 井上厚史)
テーマ『地域活性化にむけた地方公立大学の役割と可能性 (仮)』
佐藤啓太郎 (地域活性化センター事務局長)
小田宏信 (成蹊大学経済学部教授)
瀬下翔太 (NPO 法人 bootopia 代表 元地域おこし協力隊)
水戸抄知 (teo 代表、雲南市サポートマネージャー)
内谷元 (津和野町つわの暮らし推進課)

17:15

閉会の挨拶

島根県立大学と 地域 おこし 協力隊

目覚める 地域の可能性

2018
島根県立大学
地域貢献推進
シンポジウム

[日時]

2018年10月12日(金)

10:00-17:15(受付:9:30-)

[会場]

島根県立大学浜田キャンパス

交流センター コンベンションホール

基調講演

[10:10-11:00]

「若者をつなぎ、地域を元気にする県立大学へ」

椎川忍(地域活性化センター理事長・浜田キャンパス客員教授)

事例報告

司会: 豊田知世(島根県立大学)

[11:10-11:45] 事例報告 No.1

「浜田市弥栄町と地域おこし協力隊」

藤井健太(島根県立大学卒業生)

[13:00-13:35] 事例報告 No.2

「川本町と地域おこし協力隊」

梅原梨(島根県立大学卒業生)

[13:35-15:00] 事例報告 No.3

「大学と地域おこし協力隊の コラボレーション」

「津和野町の教育」

津和野町地域おこし協力隊+

井上厚史ゼミ(島根県立大学)

「津和野町の産直マルシェ」

津和野町地域おこし協力隊+

半澤有大、白水彩乃(成蹊大学学生)

「大田市志学地区の災害復興」

西嶋一泰(地域おこし協力隊)+

井上厚史ゼミ(島根県立大学)

ディスカッション

[15:15-16:00] ワークショップ

「しまね地域おこし協力隊を知る！」

司会: 瀬下翔太

(NPO法人bootopia代表・元地域おこし協力隊)

[16:00-17:15] パネルディスカッション

「地域活性にむけた地方公立大学の 役割と可能性」

司会: 井上厚史(島根県立大学)

佐藤啓太郎(地域活性化センター事務局長)

小田宏信(成蹊大学経済学部教授)

水戸抄知(teo代表・雲南市サポートマネージャー)

内谷元(津和野町つわの暮らし推進課)

瀬下翔太(NPO法人bootopia代表・元地域おこし協力隊)

平成 30 年 9 月 14 日 (金)
 島根県立大学浜田キャンパス
 担当：教務学生課 中村
 電話：0855-24-2213

平成30年度

第2回 北東アジア開発研究科博士後期課程 学位論文公開審査会の実施について

島根県立大学大学院北東アジア開発研究科では、下記のとおり公開型の学位論文審査会を開催します。この審査会は、本学大学院北東アジア開発研究科博士後期課程に在籍する大学院生から提出のあった博士論文を審査するものです。審査会は事前申し込み不要で、どなたでもご参加いただけます。

記

- 日 時 平成 30 年 9 月 20 日 (木) 13:30～14:30 (13:00 からご入場いただけます)
- 発表者 大学院北東アジア開発研究科博士後期課程 3 年
 崔 穎麗 (サイ エイレイ) 出身国：中国
- 論文題目 朝鮮民主主義人民共和国の主体思想に関する研究
- 会場 島根県立大学 交流センター コンベンションホール
- その他 会場においてレジュメを配布します。



【参考：本学大学院における過去の博士の学位授与状況】

氏名	学位授与年月	論文題目
温都日娜	H18.3	多民族混住地域における民族意識の再創造 －モンゴル族と漢族の族際婚姻に関する社会学的研究
Usmanova, Larisa. R. (ウスマノヴァ・ラリサ)	H18.9	An Historical Account to the process of changing Türk-Tatar Diaspora Consciousness in North East Asia between 1898 and the 1950s (1898 年から 1950 年代における北東アジアのテュルク・タタール・ディアス ポラの意識変容過程についての歴史的な考察)
張 紹鐸	H19.3	国連中国代表権問題をめぐる国際関係 (1961-1971 年)
柳 小正	H20.10	中国のエネルギー問題に関する社会科学的分析－石油政策を中心に－
寺田 哲志	H21.3	持続可能な水資源利用と統合型水資源管理の有効性
趙 曉紅	H21.9	「満州国」における医療・衛生事業の展開とその特徴
白薩日娜	H25.10	中国の識別された民族 (minzu) のアイデンティティに関する社会学的研究 －東北地方の達斡爾民族 (minzu) を事例に
玉置 悦子	H26.11	市場メカニズムを利用した食品安全政策の研究 －わが国の HACCP 認証制度を事例とする実証分析－
烏日麗格	H27.9	政治体制移行期前後のモンゴル国都市家族の変容
趙 冰	H28.3	中国都市部における高齢者サービスについての研究 －地域社会における共助の視点から－

平成 30 年 9 月 14 日
 島根県立大学アドミッション室
 担当者／松崎・齋藤
 TEL0855-24-2203

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス）
 平成 31 年度自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）の実施について

1. 試験概要

本学を志願する者に対して、能力・適性、学習意欲、目的意識を総合的に判定する選抜を行うため、自己推薦入試（総合評価型 AO 入試）を実施します。この試験は平成 27 年度入試より実施しているものです。試験の詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項は、浜田キャンパス入試ページにて公開しています。 浜田キャンパス入試ページ | <http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/>

2. 変更点

今回より、下記 2 点の変更を行います。

① 2 段階選抜

11 月に実施する「総合課題」「個別面接」の結果により第 1 段階の選抜を行い、著しく得点が低い者については不合格の判定を行います。

② 大学入試センター試験「みなし得点」

センター試験の「外国語」（英語）（リスニングも含む）又は「数学」換算表に準じて得点したこととみなします。なお、利用するには、出願時に検定結果原本を提出すること、及び、センター試験の当該科目の受験することが必要です。合否判定にあたっては、センター試験の得点とみなし得点を比較し、高い方の得点を採用します。

3. 募集人員 75 人

4. 出願資格

次の各号をすべて満たす者とします。

- (1) 平成 29 年 3 月から平成 31 年 3 月までに高等学校もしくは中等教育学校の後期課程を卒業した者及び卒業見込みの者、または同期間に通常の課程による 12 年の学校教育を修了した者及び修了見込みの者
- (2) 合格した場合には必ず入学することを確約できる者
- (3) 学業成績の全体評定平均値が 3.5 以上の者

5. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 30 年 11 月 5 日(月)～平成 30 年 11 月 9 日(金)
総合課題	平成 30 年 11 月 23 日(金・祝)
個別面接	平成 30 年 11 月 23 日(金・祝)～11 月 24 日(土)のうち、指定した日
1 次合格発表	平成 30 年 12 月 6 日(木)
大学入試センター試験	平成 31 年 1 月 19 日(土)～平成 31 年 1 月 20 日(日)
最終合格発表	平成 31 年 2 月 13 日(水)

6. 選抜方法

総合課題、個別面接及び大学入試センター試験と提出された書類（志願理由書、出身学校の調査書）により、能力・適性、学習意欲、目的意識、表現力等を総合的に評価し、判定します。

まず募集人員の45人を島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の30人を島根県外の高等学校等からの受験者及び45人の選抜枠に入らなかった島根県内の高等学校等からの受験者から成績順に選抜します。

以上

2. ② みなし得点 換算表

換算表

センター試験 みなし換算 (英語250点満点 数学100点満点)	センター試験「英語」 みなし得点適用	センター試験「数学」 みなし得点適用		
	英語検定	数学検定	簿記検定	情報処理
100%	・実用英検準1級以上 ・TOEIC(L&R) 800～ ・GTEC CBT 1180～ ・GTEC(4技能版) 1200～ ・GTEC(3技能版) 740～ ・TOEFL iBT 72～	実用数学技能検定 1級	日商簿記検定1級	応用情報技術者
90%	・TOEIC(L&R) 700～ ・GTEC CBT 1000～ ・GTEC(4技能版) 1070～ ・GTEC(3技能版) 650～ ・TOEFL iBT 62～			
80%	・TOEIC(L&R) 600～ ・GTEC CBT 880～ ・GTEC(4技能版) 960～ ・GTEC(3技能版) 570～ ・TOEFL iBT 52～	実用数学技能検定 準1級		基本情報技術者
70%	・実用英検2級 ・TOEIC(L&R) 500～ ・GTEC CBT 800～ ・GTEC(4技能版) 870～ ・GTEC(3技能版) 520～ ・TOEFL iBT 42～	実用数学技能検定 2級	日商簿記検定2級	
60%	・実用英検準2級 ・TOEIC(L&R) 400～ ・GTEC CBT 720～ ・GTEC(4技能版) 800～ ・GTEC(3技能版) 480～ ・全商英検1級		全商(経)簿記検定 1級	全商(経)情報処理 検定1級

※平成31年度自己推薦入試（平成30年度実施）についてセンター試験得点へのみなし換算は、平成28年4月1日以降に取得したスコア・資格に限り換算表により行います。

※英検は、合格証明書原本の提出が必要です。

※GTECのスコアはオフィシャルスコアのみ認めます。4技能版の場合は、OFFICIAL SCORE Certificateの原本を、3技能版の場合は、Score Reportの表紙に「OFFICIAL SCORE」の文字が印字された原本を提出してください。

※GTECforSTUDENTSのスコアは、有効期限内、かつオフィシャルスコアに限り、GTEC(3技能版)のスコアと同等に扱います。

※TOEICはL&Rの公式スコアとし、Official Score Certificate(公式認定証)の原本提出が必要です。

※提出された原本は、受験票返送時に同封して返却します。

※大学入試センター試験の得点を利用した場合と、みなし得点を適用した場合とを比較して、高い方の得点を採用し、判定を行います。

平成 30 年 9 月 14 日
島根県立大学アドミッション室
担当者／松崎・齋藤
Tel0855-24-2203

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス）
平成 31 年度特別選抜の実施について

1. 選抜概要

下記区分の特別選抜を実施します。昨年度と比較し、制度上特に変更点はありません。選抜の詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項は、浜田キャンパス入試ページにて公開しています。

浜田キャンパス入試ページ | <http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/>

2. 実施する特別選抜の区分

・社会人入試 ・帰国子女入試 ・私費外国人留学生入試

3. 募集人員 各区分とも若干名

4. 出願資格（概要）

・社会人入試

社会人としての経験を 5 年以上有する者で、平成 31 年 3 月 31 日までに 23 歳以上に達する者。かつ、募集要項の出願資格（1）～（3）の各号のいずれかに該当する者。

・帰国子女入試

日本国籍や日本国の永住許可を得ている者で、やむを得ず外国の学校教育を受けている者。かつ、募集要項の出願資格（1）～（5）の各号のいずれかに該当する者。

・私費外国人留学生入試

日本国籍を有しない者。かつ、募集要項の出願資格（1）～（3）の各号のすべてに該当する者。

5. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 30 年 11 月 5 日(月)～平成 30 年 11 月 9 日(金)
試験日	平成 30 年 11 月 23 日(金・祝)
合格発表	社会人入試及び帰国子女入試:平成 30 年 12 月 6 日(木) 私費外国人留学生入試:平成 31 年 1 月 24 日(木)

6. 選抜方法

小論文試験（英語力を見る問題を含む）や個別面接を実施し、出願書類の内容と合わせて総合的に評価し合否を決定します。なお、私費外国人留学生入試にあっては、日本留学試験や小論文における日本語力も評価の対象とします。

平成 30 年 9 月 14 日
島根県立大学アドミッション室
担当者／松崎・齋藤
Tel0855-24-2203

島根県立大学総合政策学部（浜田キャンパス）
平成 31 年度編入学試験の実施について

1. 試験概要

本学部への 3 年次編入学を希望する方を対象に編入学試験を実施します。昨年度と比較し、制度上特に変更点はありません。試験の詳細は、募集要項をご確認ください。募集要項は、浜田キャンパス入試ページにて公開しています。

浜田キャンパス入試ページ | <http://hamada.u-shimane.ac.jp/admission/>

2. 募集人員 10 名程度

3. 出願資格

平成 28 年 4 月 1 日以降に TOEIC スコア 400 点以上取得し、学業成績の全体評定平均値が 3.5 以上の者。かつ、短期大学を卒業した者または平成 31 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者等、募集要項の出願資格（1）～（7）の各号に該当する者。

4. 試験日程

項目	日程
出願期間	平成 30 年 11 月 5 日(月)～平成 30 年 11 月 9 日(金)
試験日	平成 30 年 11 月 23 日(金・祝)
合格発表	平成 30 年 12 月 6 日(木)

5. 選抜方法

次の（1）～（2）を総合的に判定します。

まず募集人員の 5 名を島根県内の短期大学からの受験者から成績順に選抜し、次に募集人員の 5 名以内をその他の受験者及び 5 名の選抜枠に入らなかった島根県内の短期大学からの受験者から成績順に選抜します。なお、小論文試験及び個別面接試験のいずれかの成績が著しく低い場合は、総合点での順位に関わらず可否を判定することがあります。

- （1）社会科学の素養を問う総合問題（小論文試験）（英語力を問う問題を含む）の成績【配点 100（うち英語力を問う問題は配点 50 とする）】

なお、英語外部検定試験の成績によって、英語力を問う問題の配点を超えない範囲で下表のように加点を行います。

加点する点数	TOEIC
10	550 以上

※TOEIC スコアは平成 28 年 4 月 1 日以降に取得したスコアとします。

- （2）個別面接試験の成績【配点 100】

平成30年度
い〜にゃん健康まつり

地域包括ケアを身近に

日時：平成30年10月6日（土）

13：00～16：00

場所：飯南町保健福祉センター

★ どなたでもご自由に参加できます。
たくさんの方のご来場をお待ちしております。

12：30～受付

13：00～島根県立大学出雲キャンパス

第7回タウンミーティング in 飯南町

（詳しくは裏面）

各種催し物

☆保健福祉課・病院…展示、医療機器実演、ミニ健診、健康づくり

☆町内福祉施設…展示、介護相談

☆県立大学…展示

☆森林セラピー紹介・体験

☆福祉事業小物販売

☆お楽しみコーナー

・スーパーボールすくい

・風船ヨーヨー

・フワフワわたがし



島根県立大学出雲キャンパス
第7回タウンミーティング in 飯南町

飯南町でのいい暮らしを支える
～島根県立大学出雲キャンパスの果たす役割～

日時：平成30年10月6日（土）
13：00～15：00

場所：飯南町保健福祉センター
（飯石郡飯南町頓原 2064 番地）



飯南町マスコット
キャラクター「い〜にゃん」

12：30～受付

13：00～開会

13：10～話題提供

飯南町の新米おにぎりプレゼント

あいさつ 山碓英樹町長

①飯南病院 角田耕紀院長

「飯南町の地域包括ケア」

②島根県立大学 山下一也副学長

「飯南町と島根県立大学

出雲キャンパスの現在と未来」

③島根県立大学看護栄養学部

学生：田中千尋・向井沙織

「飯南町のフィールドワークでの

体験と学び」

大学グッズや
オロリンクッキーも
あるよ



島根県立大学マスコット
キャラクター「オロリン」

14：00～休憩

14：10～意見交換

15：00 閉会

入場無料

参加申込不要

島根県立大学出雲キャンパスは、地域包括ケアに対応できる看護職・管理栄養士を育成します。

楽しく参加しながら、飯南町のいいところを感じ合い、大学との協働による地域づくりを一緒に考えましょう。

主催：島根県立大学出雲キャンパス
看護栄養交流センター

〒693-8550 出雲市西林木町 151 番地

TEL0853-20-0220 FAX0853-20-0201

共催：飯南町

問合せ先 飯南町地域包括ケア推進局〈保健福祉課内〉

TEL0854-72-1770 FAX0854-72-1775